



「安心・安全・温かい」学校の推進

学校だより

X <https://x.com/ooizumitokushi>

東京都立大泉特別支援学校

学校通信 第5号

令和7年9月1日

HP [大泉特別支援学校](#) [検索](#)

さあ、学習が始まります

校長 中島 雄佑

皆さん、夏休みが終わって、本日から学校の教育活動が始まります。猛暑という言葉は聞き飽きました、とても過ごしにくい日が続きました。短い時間でも外に出ることが困難な日が多かったです。大人も子供たちも体調管理が難しかったと思われます。皆さまのご苦労に対し、頭が下がります。

○第10回全国ボッチャ選抜甲子園大会の報告

本校「大泉Dragons」は、予選を6位で勝ち上がり、第10回大会の決勝大会に進出しました。大会は、8月7日(木)にひがしんアリーナで、秋篠宮妃殿下紀子さまのご臨席を賜り開催されました。我々が「大泉Dragons」は、予選7位の「ロータス DREAMS」(埼玉県蓮田特別支援学校)と決勝トーナメント1回戦を戦いました。予選の結果から実力差はないとの予想でした。選手たちは緊張もほとんど見受けられず、応援の皆様の大声援の中、奮闘しましたが、僅差での敗戦となりました。フレンドリーマッチにまわり、2試合を戦い、1勝1敗で大会を終えました。いろいろな場所や立場からの応援、ありがとうございました。選手たちは「もっと上手になりたい」と話していました。

○新校舎、仮設校舎に関する進捗状況について

7月8日に東京都教育委員会と財務局、設計担当事務所が本校に集まり、本校舎設計の調整会議、仮設校舎設計の調整会議を行いました。現段階の進捗状況をお伝えいたします。本校舎は、各教室のレイアウトや窓の大きさ、ホワイトボードや掲示板の高さ、水道全般の調整、コンセントの位置、天井から吊るすものの位置などの希望を伝え図面に落とし込んでもらっています。一方、仮設校舎は、設計の最終段階に入りました。それぞれの部屋の細部にわたる確認作業を行っています。学校が要望したことが反映されているのか、話し合ったことが調整されているかなどが主たるチェック事項です。両方の会議とも部屋を一つずつチェックしながらの調整会議になります。良い校舎にするために、たっぷりと時間をかけて実施しました。

○学び舎大泉の整備大作戦について

7月号で開始についてお伝えいたしました「大作戦Ⅰ期」(教室と備品等の整備大作戦)を実行しました。全教室と全教材室・倉庫のすべての物品を一度出して、棚等を清掃消毒するところから始めました。そして、物品を整理し、不要と判断するものを捨てていく作業を行い、残ったものを使いやすいように再配置しました。再配置をするにあたり、「リスト」を作成し、あるべき教室に移動させたり、使いやすいように並べなおしたりしました。この「リスト」は仮設校舎への引っ越しのために必要な「リスト」でもあります。令和8年の7月には引っ越しの荷物の概算を出し、運搬するための費用がどの位かかるのかを算定しなければなりません。6月から準備に入り、7月23日からそれぞれの教職員が、担当場所をコツコツ作業しました。9月からの授業に間に合うように全員で運んだり、整えたりしました。すべてがとてつもない作業になりましたが、校舎はたいへんきれいになっています。「大作戦」はまだ続きます。